計

0 5 T O K Y

第2回計量制度検討小委開 計量単位、情報提供について討議

えた。議題は計量単位について、情報提供につい WGの進展を踏まえ、 をオーバーする活発な意見が飛び交った。次回は G)の検討状況について、 て、その他として同委員会ワーキンググループ(w 席した。朝早くから多数の関係者が傍聴に詰めか 室で開かれた。当日は代理もなく、委員全員が出 日午前、東京・霞ヶ関の経済産業省別館944号 今年度の第2回計量制度検討小委員会が10月24 制度検討の行方に対する関心の高さがうかが 年内に開催される予定。 の3点。予定の2時間

計量単位について

位を国内に定着させてい 決定により認められた単 審議会では①国際機関の の今年度第1回計量行政 対応の必要性にふれた諮 しい計量単位への迅速な 国際的に定められる新 7月26日開催 法改正が必要。

が打ち出されている。

量単位として定めるには

制度を弾

「専門カンファレンス」

西1・2ホ

【問い合わせ】

社日本電

気計測器工業会展示部

〔担当:福井〕、電話03

現行計量法では法定計

あり方を再検討する必要 計量単位に対する規制の め方について、②非法定 ような、新たな単位の定 くことに支障を生じない の有無、という検討課題 まで頑にメートル法準拠 きものである。非法定計 そもそも単位は統一すべ ざまな意見が挙がった。 単位への速やかな対応に 要性がいわれている。 を徹底してきた国の方針 準は意見が分かれた。 たが、導入手順や判断基 はおおむね肯定的であっ 運用実務についても判断 る案が浮上している。ま 量単位を認めると、それ 基準や手順を整備する必 入にあたり、政令・省令、 た、国際的な新単位の導 に移ると、委員からさま これに対し委員は、 話題が非法定計量単位 新

委員全員出席、高い関心

尺貫法の文化的側面を維

とす

と。具体案としては、 消費者の目を向かせるこ

不

適正計量の場に

た手続きを整備するな

適正な計量に関する

正事業者名の公表といっ

法律でなく政令に委任す 力的に変更できるよう

> 消費者の計量行政への主 関心と知識を持たせる、

積極的な参画を促

を転換することになり 国民からの信頼を失う可

計量単位が書かれた輸入 る意見も出た。 持することも大事、 を望みたい、とした。 違法である、という矛盾 用している製品の出所が 品の生活雑貨が、 べた。本来は販売を禁止 を解消するような法改正 ンや使い勝手がよく、 に流通している。 デザイ しているはずの、非法定 ある委員が実体験を述

情報提供について

供について検討した。 の適正計量を考えるにあ 問文より)に立った商品 目であるという視点」(諮 促すのは厳しい消費者の 情報提供の基本的な考 事業者の適正計量を 消費者への情報提

能性もある。その一方、

西天和蘇衛株式会社 え方は、 計量記念日特集(1) とうきょうの計量

る場や手段も不足してい す、 とする指摘も出た。 また、一般消費者が計量 うな内容はほとんどな 取締状況、相談事例など、 行政に対する意見を訴え によって大きく異なる。 報提供の積極性は、 の概要が主であり、違反、 政に関する情報は、 消費者の関心を集めるよ 経産省が発する計量行 の 2 点。 経産省のPRが弱い 地方自治機関も、 (②面につづく)

月9日~11日、東京ビッグサイト 報を提供する「JEM ニカルセミナー」や、 に各出展社による「テク 新情報を解説する。ほか 第一人者である坂村健東 目の分野について最新情 会の委員会活動から、 分野のキーパーソンが最 京大学教授をはじめ、 A委員会セミナー」、 各 司 が行われる。一 wiemma.or.ip/ 受け付けている。 になる。登録は同会ウェ 間中の入場者を6万名と ブサイト (http://ww 見込んでいる。 【会場】東京ビッグサイ 【会期】11月9日水~11 11日金、 00円の入場料が無料 事前登録をすると、 (有明・ 10時~17時 東京国際展示 同会では期 で 込、事前登録の場合無料 途受講料8000円 テクニカルセミナーは別 【入場料】1000円(税

が必要)

i ma.or.ip

稅

電子メールukui@e

 ${ 0 \atop 6} \\ 0$

第 2605 号

御を見据えた内容となっ さらに発展する計測・制

KYO」を開催する。

同展は隔年ごとに開

展示に加え、サービス・ ている。従来の機器等の

/リューション情報を提

晋平会長) は11月9日か ら、「計測展2005TO

会 (JEMIMA)

竹下

接な関係を持ちながら、 技術として各産業界と密

社日本電気計測器工業

(1)

来の技術」がテーマ。 今回は、「測ると見える未 催、今回で31回目となる。

あ

基調講演ではユビキタ

供する。

らゆる産業を支える基盤

スコンピューティングの

第一計器新製品 2005全国の計量記念日行事(2) 第1回計量標準部会、WG開催、JFEスチール書類送検ほか 計測展2005TOKYO 第2回計量制度検討小委開く 特集・とうきょうの計量

東洋計器・資料室完成、島津製作所・国連大学支援 私の履歴書・齊藤勝夫宮、 新製品ニュース、 企業ニュース、業務概要作成ほか 寄稿•蓑輪善蔵氏

JFEスチール㈱東日

担当者を書類送検

排出した疑い。 うち1人

で、

葉違法排水、社と JFEスチール千

12月までの間、基準値を 超えたアルカリ性の水を

昨年11月から

水質データ改ざん事件 市中央区)の違法排水・ 本製鉄所千葉地区(千葉

の容疑で捜査している。 染状態の測定義務違反)

問題は昨年11月、製鉄

千葉地検が同法違反(汚 も関与した疑いがあり、 は水質データの改ざんに

目となる。

2005年度第1 硬さは範囲拡大、電力及び電力量、電圧は不確かさ向 衰量の供給を開始 回 計量標準部会開

の互選により、新たに今 成夫部会長が退任、 産業省で開かれた。大園 会が10月25日午後、経済 5年度第1回計量標準部 井秀孝委員が部会長に就 計量行政審議会200 委員 氏。 事、須山聰長野県工業技 子技術部門長、中村健一 術総合センター精密・電 機器工業会副会長の6 長、原田嘉晏社日本分析 出日本工作機械工業会会 9月2日付で中川昭一

財日本品質保証機構理 学部教授、酒井忠雄㈱日 本航空インターナショナ 帝京平成大学現代ライフ 新任の委員は江木紀彦 経済産業大臣から諮問が つぎの通り。 催となった。審議事項は あり、これを受けての開

(低周波) の2分野につ 電力及び電力量、電圧

|いて特定標準器、 標準器の指定及び校正等 指定、校正等を実施する。 標準器、校正等を取り消 し、新たに特定標準器の を実施する。 新たに光減衰量の特定 、特定副

た。電圧(低周波)につ 上が図れるようになっ 持しつつ、不確かさの向

給が開始される。

要望や、技術の進歩を踏

産総研からのお知らせ 型式承認更新手続きについて 平成 17 年 10 月 24 日

型式承認を取得されている皆様へ

計量法では、製造事業者(輸入事業者、外国製造事業者

を含む)が取得した型式承認について、10年間の有効期 間が定められています。有効期間満了後も引き続き型式承 認された計量器を製造する場合は、有効期間満了前に必ず 更新の手続きをすることが必要です。更新手続きが行われ ますと、有効期間が10年間延長される事になります。型 式承認の更新を希望される事業者は、有効期限内に更新手 続きを行ってください。

今回は、平成7年11月1日以降に計量法に規定されて いる型式承認を取得された方へ型式承認の更新手続きの ご案内です。型式承認を失効させた場合は、改めて承認を 取得し直して頂く事になりますので、ご注意下さい。詳細 は、以下のホームページから確認する事ができます。

http://www.nmij.jp/kosei/hoteikeiryo/katashiki /koushin.html/

独立行政法人産業技術総合研究所 計量標準管理センター 標準供給保証室 〒 305-8563 茨城県つくば市梅園 1-1-1 中央第 3 TEL: 0298-61-4026 / FAX: 0298-61-4018 e-mail: calservice@m.aist.go.jp

器に指定し、 片を硬さの特定二次標準 片、ビッカース硬さ標準 開始する。 これらは産業界からの ロックウエル硬さ標準 標準供給を 一器の開発に成功。現在と一いては、特定標準器の校 力量、電圧 (低周波) は、 んでいたが、新しい計量 まえたもの。 特定標準器の老朽化が進

電力及び電

同等の標準供給範囲を維

正実施機関が日本電気計

総合研究所に変わる。 器検定所から独産業技術

法整備を経て実際に供

任を維持するためのもの びんで重さを確かめた。 に製造された1円から5 年以来、今回で134回 これは通貨に対する信 1872 (明治5) 対象は今年度 -Ò 営・人事管理制度等につ の探求とこれからの経 者研修セミナー」を開催 合会(計工連)は10月か している。 新たな成長産業・技術 会員社向けに「経営

00円銀貨の計9種類。 念1000円銀貨、同5 中部国際空港開港記念5 00円ニッケル黄銅貨、 に製造された愛知万博記 00円までの通常貨幣 たとえば、1000枚 昨年度の大試験以降 考に資するのが目的。 ける経営計画立案等の参 いて研究し、 調 飾 会員社にお

参

第1回は10月28日に開

月 27 日**、**

理工学研究所

P T B

る主要論点を討議した。

W G

第2回会合が10 経済産業省で行

の現状についてドイツ物

を受け、第1WGに関す

について紹介した。それ が地方自治体の計量行政 義幸大阪府計量検定所長 量を、同WG委員の中野

今回は検査・検定制度

国際石油情勢と石油

時間の質疑、懇談を行う。

き

昼食をはさんで約1

各界の有識者を講師に招

年5、6回開催。

毎回、

会合開く

第1WG第2回

制度のあり方等を検討す

第1WGは検定・検査

mer がドイツの法定計

いて約1時間の講話を聴

当時の製銑部長(51)ら 違反の疑いで、同地区の 月24日、水質汚濁防止法 で、千葉海上保安部は10

社員4人と同社を書類送

千葉地検と海保は3月、

合同で千葉地区を家宅捜

いるのが見つかり発覚。 所周辺の海水が白濁して

7gとなる。計量の結果、 で1㎏となる1円硬貨の すべて誤差の範囲内で合 許される誤差は士 計 www.sanwakeiki.com 温

重派まで、議論が

べきという積極派から慎 ついて、ぜひ取り入れる

意見も出された。

第 2605 号

貨幣大試験が10月24日、

計工連、

経営者研

汞

修セミナー開始

貨幣の量目を試験する

で出た不要物を工場敷地 境防災室長らは製鉄過程 持たれている。また、環 含む水を排出した疑いが 同物質や強アルカリ水を

が執行官となり、

電子天

社日本計量機器工業連

れた。谷垣禎一財務大臣 大阪市の独造幣局で行わ 港に国の基準値を超えた

貨の量目を確認

格となった。

貨幣大試験

硬

過失により千葉

3年7月から4年1月ま

アン化合物を含む気化ガ

聴いていた。

製銑部長らは猛毒のシ

索

関係者からも事情を

スの対策を怠り、200

後継者の三つである」と 関満博一橋大学大学院商 価格について、元通商産 長が登場した。第2回は、 らの中堅・中小企業~中 学研究科教授が「これか ビア石油㈱代表取締役社 いうテーマで講演する。 小企業のキーワードは、 業審議官の坂本吉弘アラ 以降、国分良成慶応義 産学官連携、

> 第3WG第4回 会合開く

開発等に携わる幹部社員

としている。セミナーは

加対象は、計工連会員で、

予定している。

月 26 日**、** かれた。 第3ワーキンググループ (WG) 第4回会合が10 計量制度検討小委員会 経済産業省で開

第1ワーキンググループ

計量制度検討小委員会

あり、委員は了承した。

前回議事録の確認が

一らのヒアリングを行って どを対象に、独国環境研 局長、国立医薬食品衛生 標準協議会藤橋和夫事務 究領域長、日本臨床検査 究所柴田康行化学環境研 いる。今回は研究機関な る第3WGは、関係者か 供給のあり方等を検討す 計量標準・標準物質の

不正事業者名の公表に

JEMIC

8の質が関われる製品の品質保 食は信頼と技権のJEMICへ。

事業者の自覚につながる のではないか、といった SDr. Rainer. Krau PR 度控えめ? 計量強調月間を告知する垂れ幕 旅館やホテルの安全基準 マーク」(現在は廃止)が た。 るべきという意見があっ として広く浸透したよう また、消防庁の一適 (詳細は次号以下)

第2回計量制度検討小委(①面のつづき)

初 があり、午後4時過ぎに としてアピールできない WGの進展について報告 制度を、適正計量の証し 終わりに事務局から各 という提案が出た。 適正計量管理事業者

研究所松田りえ子食品部

んどは故意ではな 不適正計量のほと 噴出した。実際、

独食品総合研

単純ミスであ

塾大学教授、長谷川三千 **丁埼玉大学教授を講師**に 現況を紹介した。 長を招き、各氏が業務の 究所安井明美分析科学部

あれ、結果をきちんと報 る。しかし、理由はどう

SI単位なども含め、

普及・啓発としては、

告することが、

商店など

等教育からの充実をはか

閉会となった。